

2025年4月15日

YACかわら版 573

夜のシンガポールとマレーシア



2024年1月26日に宇宙飛行士がISSから撮影した写真が、NASAの**2025年4月13日の画像**で紹介されています。①

<https://earthobservatory.nasa.gov/images/154170/singapore-and-malaysia-at-night>

宇宙飛行士がニコンカメラで撮影した写真です。「へー！ずいぶん前の写真だが...」シンガポール周辺は好天のセンチネル2観測データがほとんどありません。雲量7%以下のデータは、コペルニクスブラウザ検索では**2023年7月24日**がヒットします。②

ISSからの写真撮影日に近いセンチネル1画像も探しました。③
夜間撮影の①と②③を比較してみました。

ISSからの写真には次の興味深い解説があります。その要約です。

- ・開発地域の夜間照明は、白と黄色の色調で輝いている。(首都シンガポールとジョホール・バル内) **E>F**地域
→ ②-3と②-4は建物の多い地域のようにです
- ・シンガポール島の中心付近に細長い暗い形は密生した植生と貯水池の水域 **D**地域
→③と②-2で貯水池が確認でき、②-2で植生が確認できます。
- ・明るく照らされた港湾施設が首都の西側の暗い海のそば **B**地域
→ヨーロッパとアジアを結ぶ航路の拠点がシンガポールです。
③-2と⑤におどろかされます。* c地域の船舶は確認できません
- ・空港は、島の東側に明るく照らされた長方形の建物 **A**地域
→羽田空港のC滑走路は3360m 新千歳空港の2本の滑走路は3000mです。⑥の4000m滑走路3本にもおどろかされます。

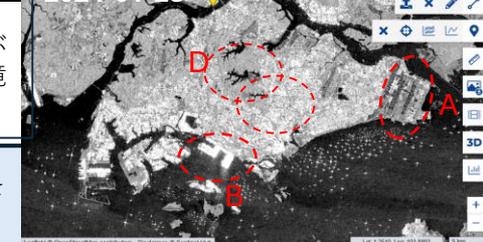
ISSから デジカメ
2024年1月26日



① センチネル2
2023年7月24日



③ センチネル1
2024-01-23



南北2つの海峡の間のシンガポールの地勢的な姿を探る糸口になる夜間のISSからの写真を紹介しました。
シンガポール港とチャンギ国際空港の存在はすごいと感心します。

<参考> ISSから撮影された東京
2020年12月23日

